



## 【配布資料1】

### 大阪版ロードマップの共有

空の移動革命社会実装大阪ラウンドテーブル

令和3年度 第4回RT全体会議

2022年3月23日

# 大阪府における空飛ぶクルマに係る取組みの背景・ 令和3年度取組み概要の共有

# 2025年大阪・関西万博をマイルストーンとする空飛ぶクルマの実現を通し、人の移動や物流の概念を大きく変え、大阪の産業振興に大きく寄与するものと認識

## 大阪で空飛ぶクルマの実現をめざす理由

### 府域の新たな価値創造・産業振興への貢献

空飛ぶクルマは、人の移動や物流の概念を大きく変え、人々の生活やまちに新たな価値と活力を与えてくれる可能性を秘めています。

幅広いビジネスへの広がりも期待されています。さまざまなアイデアや技術を持つ事業者による共創・協業を通じ、新たなサービスの創出などを大阪の成長に繋げていきます。

### 大阪・関西万博での発信・レガシーの承継

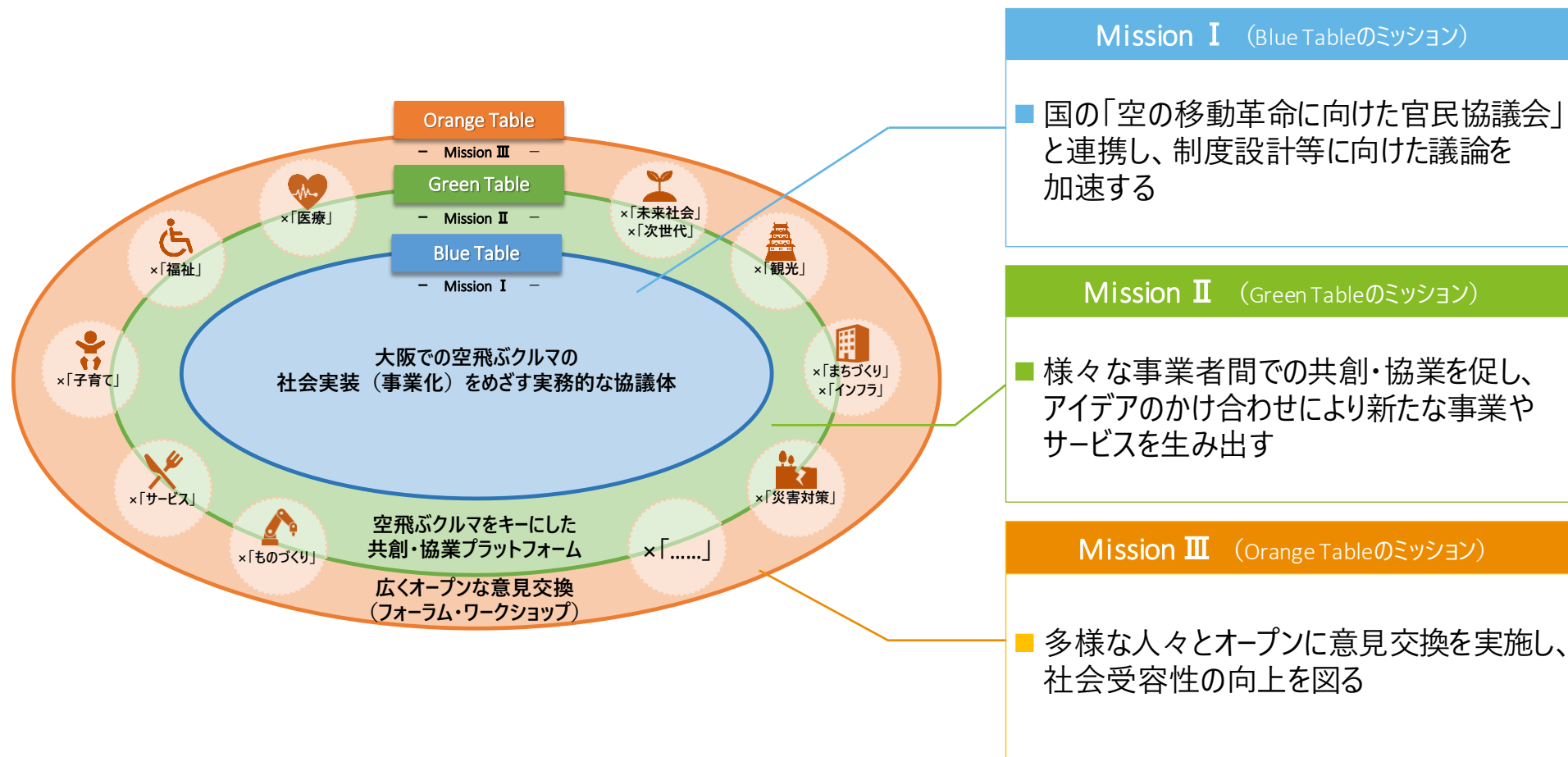
2025年の大阪・関西万博での実現をめざしています。多くの課題をクリアする必要がありますが、大阪の“やってみなはれ”の精神で、チャレンジする都市の活力と魅力を発信していきます。

さらに、万博で得た仕組みやノウハウ、チャレンジ精神などの万博レガシーを承継し、空飛ぶクルマのさらなる普及・拡大による大阪・関西の発展をめざします。



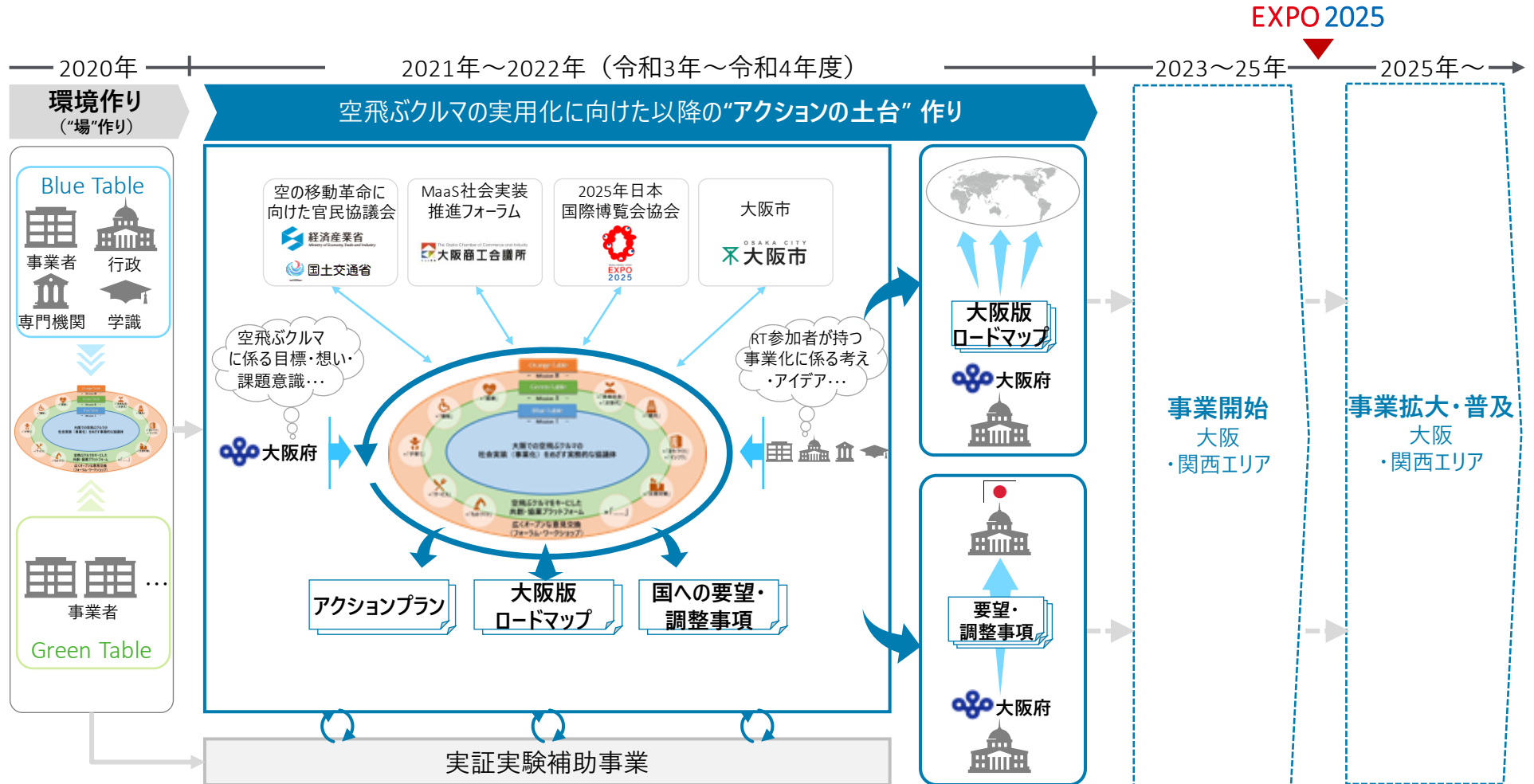
# 空飛ぶクルマの具体的な課題や提案を産官学が協力・連携して整理し、開発に向けた議論や取組みの効率化を目的に、「空の移動革命社会実装大阪ラウンドテーブル」を設立

## 空の移動革命社会実装大阪ラウンドテーブルの概要



# 令和3年度の大阪RTは、2023～25年頃の大阪府・関西エリアにおける事業開始及び2025年以降の事業拡大・普及に向けた、“アクションの土台”作りの場として活動

## 令和3年度の大阪RTの位置付け



# 大阪版ロードマップの共有

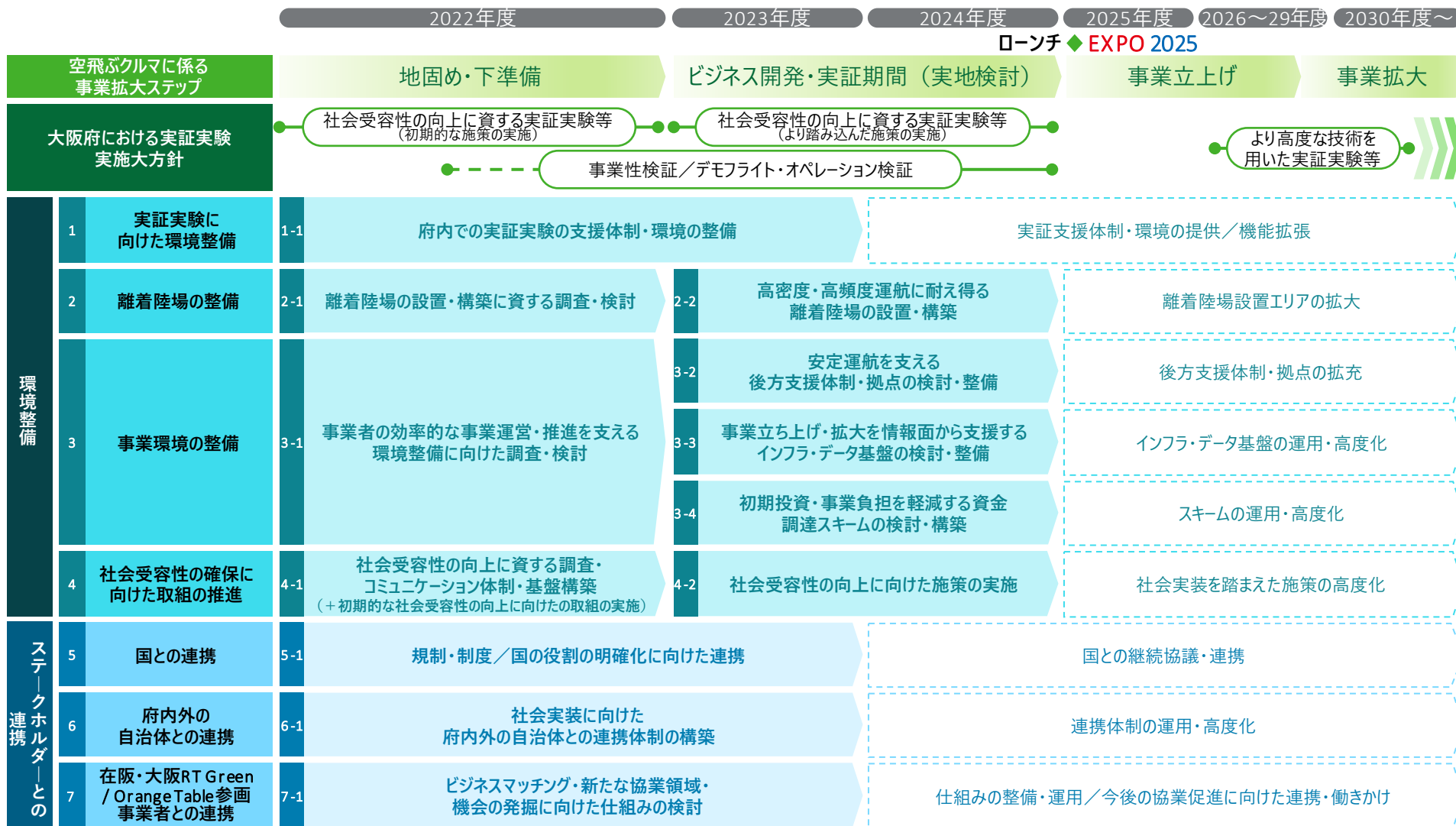
# 「空飛ぶクルマ都市型ビジネス創造都市」を掲げ、空飛ぶクルマに係るビジネスモデルを創造する都市としての発展をめざし、3段階での展開ステップを想定

## 「大阪版ロードマップ」策定のコンセプト



# 官民一体となって大阪における空飛ぶクルマの事業化に向けた取組みを推進するための指針として、今年度の大阪RT構成団体の総意により「大阪版ロードマップ」をとりまとめ

## 空の移動革命社会実装に向けた「大阪版ロードマップ」





# 大阪版ロードマップにて整理したアクションの着実な実施に向け、各年度における具体的な取組み事項を取りまとめたアクションプランを策定

## 令和4年度に着手予定のアクション一覧

1-1	府内での実証実験の支援体制・環境の整備	府内での実証実験に係る事業者のニーズの明確化、及び実証用地としての貸出し・提供が可能と想定される公有地や私有地の調査・発掘など、多様な実証実験を支える体制・環境を整備する
2-1	離着陸場の設置・構築に資する調査・検討	安定的な運航を支える離着陸場に必要施設・設備の要件や機能、並びに設置場所候補地の調査や確保に向けた検討などを通じ、以降の離着陸場の設置・構築に向けた指針を明確にする
3-1	事業者の効率的な事業運営・推進を支える環境整備に向けた調査・検討	大阪・関西エリアにおける有望運航ルートやユースケースなどを踏まえて、空飛ぶクルマに係る事業モデルを整理すると共に、事業モデルの実現に必要な「あるべき体制や基盤」（後方支援体制・拠点、インフラ・データ基盤、資金調達スキームなど）の整備・構築に向けた指針を明確にする
4-1	社会受容性の向上に資する調査／コミュニケーション体制・基盤構築 (+ 初期的な社会受容性の向上に向けた取組の実施)	広域での現状の社会受容度や、国内外の社会受容性向上に資する取組みなど、以降の取組み検討に資する情報を調査・整理すると共に、多様な人々の視点からの情報発信の促進並びに地域社会・住民との効果的・効率的なコミュニケーションに資する体制・基盤を構築する
5-1	規制・制度／国の役割の明確化に向けた連携	空の移動革命社会実装大阪ラウンドテーブルにおける議論を踏まえ、規制・制度に係る国への要望などを行うと共に、大阪・関西万博での空飛ぶクルマの実現に向けた機運醸成などの協調的な取組みを推進する
6-1	社会実装に向けた府内外の自治体との連携体制の構築	府内外の自治体との連携体制の構築に向けた方針検討を行うと共に、現状の空飛ぶクルマに係る取組みの実施有無問わず、府内外の自治体などに対して連携の呼び掛けや連携体制の構築を図る
7-1	ビジネスマッチング・新たな協業領域・機会の発掘に向けた仕組みの検討	空飛ぶクルマを取り巻く産業の中から、在阪企業と国内外の企業などとの協業可能性が高い事業領域、及び重点的に協業促進を図る事業領域を調査・検討した上で、大阪・関西エリアにおける事業参入への関心を高め、協業機会創出に繋がる仕組みの検討を行う

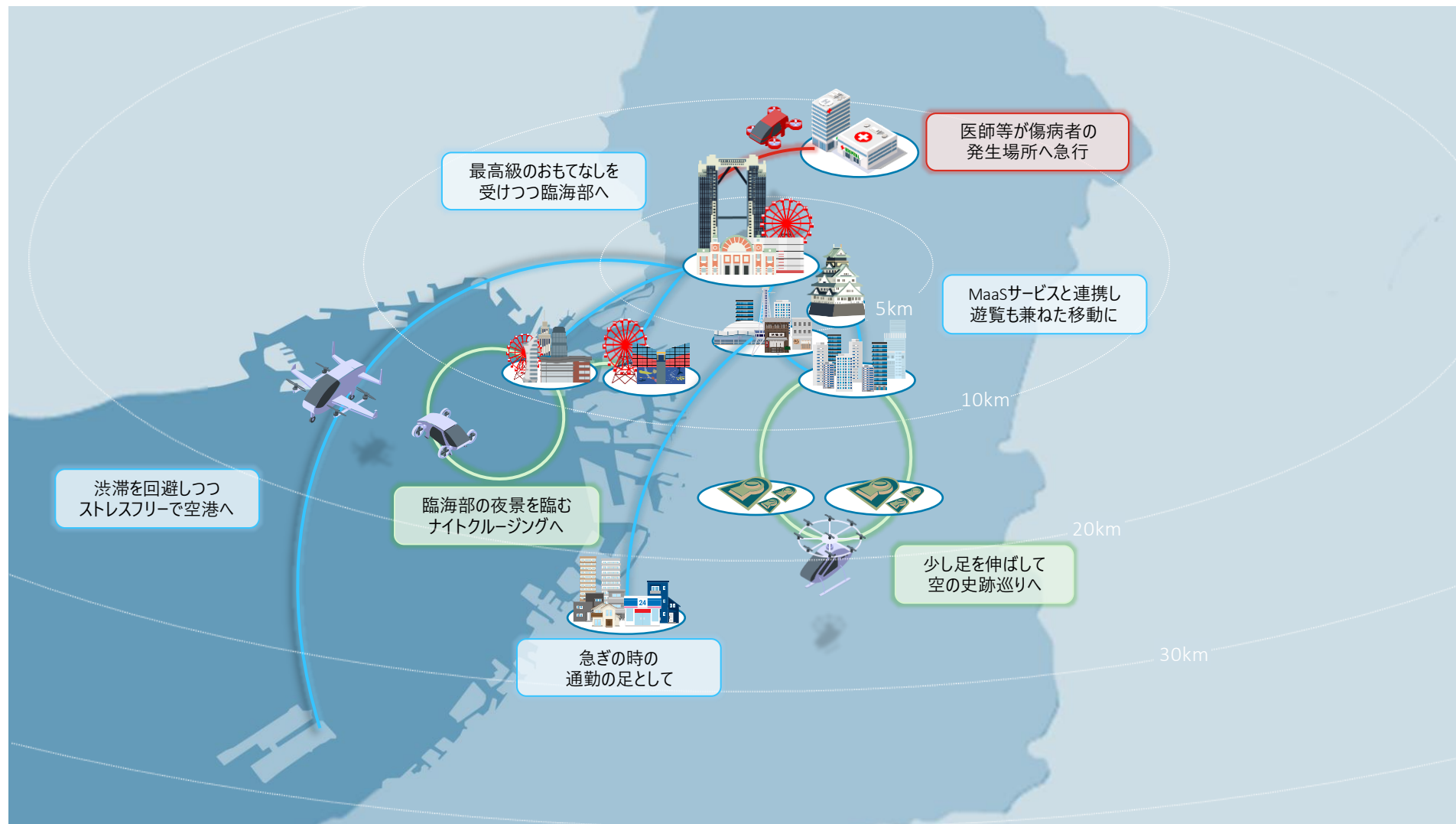
# 関西エリアにおいては、空港と都市や、都市と都市（観光地等）を結ぶ輸送手段としての空飛ぶクルマの活用を想定

## 関西エリアにおける空飛ぶクルマ活用のイメージ



# 大阪府内においては、府内の各地を結び、住民・地域社会や観光客にとって、より便利で価値のある移動を実現する移動手段としての空飛ぶクルマの活用を想定

## 大阪府における空飛ぶクルマ活用のイメージ



End of document